

ヨコハマ市民まち普請事業

第2次整備提案書



※ 記入上の注意

- 2号様式はページを増やさず、必ず3ページ以内でまとめてください。
- 2号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。

1 整備提案の概要について

整備提案名	「農業体験を通して高齢者と地域住民の交流広場作り」
提案グループ名	NPO法人ふるさとホーム瀬谷多目的事業部
整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記入)	横浜市瀬谷区瀬谷町 7029
整備したい施設の概要	上瀬谷農業専用地区内の農地を利用し、地域住民・近隣施設の方々と農業体験を通し高齢者や子供たちが交流を深め、実践活動において人と人・人と自然とのふれあう場所作りをしたい。 農業用倉庫兼農機具置き場を設置し収穫倉庫としても活用する。防災設備も兼ね地域に還元する。パーゴラにひょうたんをはわせ日よけを作り、簡単なベンチやイスを置き休憩場所を設ける。バイオトイレにし肥料として活用する。井戸を掘り農業用水・手洗い等の水として使う。土手を花壇・お花畑コーナーとして休憩時や通行人が和める場作りとしたい
整備助成金申請 予定額	5,000,000 5,294,258円
設計及び整備の スケジュール	平成21年 2月～3月：実施体制づくり（実施整備に伴う細部調整等） 4月～6月：倉庫・パーゴラ・便所の設計 7月：簡易井戸掘削 8月～10月：倉庫・便所・パーゴラ・テーブル・ベンチの施工 11月～12月：便所蒸発散槽・井戸周り排水設備の施工 平成22年 1月～2月：掲示板施工 完了

2 創意工夫について

計画について、特に工夫した点を記入してください。 (住民等が持つ発想、方法などを生かしたアイデアやユニークさ及びデザインへの配慮)	<ul style="list-style-type: none"> * パーゴラに風除けを設置する。防風用の「もがり」は地域でとれる竹を使い、組み方も地域のひとから教わって施工する。また、パーゴラの横棧に竹を使う。 * トイレは電気を使わない蒸発散方式として、残渣物を肥料として利用する。 * 堆肥を作りそこでかぶと虫の飼育をする。成虫はプレゼント（一年一化の体験）
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> * パーゴラを利用したひょうたん栽培 (一万年の歴史を有するひょうたんの栽培加工の体験学習) * 上記事項の活動記録のパワーポイントによるPR活
<p>整備における地域での費用や労力の負担について、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>※ 詳細については、「想定整備費用内訳書(第3号様式)」に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 労力の負担 地域内や地域外で幅広く活動している高齢者の有志によるボランティア活動による事。 * 費用の節減 周辺地域の整備・耕地・施設の設定等に使用する関係資材は中古品を調達する。(再生利用) * オーバーしている金額については寄付金をあてる。
<p>整備した施設の維持管理・運営^{注5)}計画及びその実施方法などについて、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>注5) 施設を活用したまちづくりイベント等を含む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 野外の施設である事から、各分野においてメンテナンスフリーになるよう配慮した。

3 実現性について

<p>地域(地権者、整備場所の近隣住民、地域住民、自治会町内会等)での合意形成や関係機関との調整結果の概要について記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 土地の利用について：代表者が土地の地権者である、整備場所の周辺は農地であることから、土地利用については農業委員会並びに米軍施設関係者の同意を得ることが出来た。 * 合意形成：地元自治会・瀬谷区連合自治会・複数の学校のご賛同を得ることが出来た。 * 行政関係の担当窓口とも情報交換を行っている。
--	--

4 公共性について

<p>地域のどのような課題やニーズに基づいて整備計画が作成されたのか、また整備した施設が地域にどのくらい貢献するか記入してください。</p> <p>※ 第1次整備提案書よりも具体的に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 当地は横浜市水と緑の基本計画で「川井・矢指・上瀬谷」緑の拠点に位置づけられている。 * 上瀬谷農業専用地区(92ha)にあり、上瀬谷通信施設(242ha)の返還後の跡地利用とした環境再生の一大拠点となる空間を目指している。 * 農地を活用し子供から大人まで、多様なニーズに合わせて土や作物(かぶと虫・ひょうたん)に親しみ、自らの手で野菜作り・花作りを楽しむ場作り。
--	--

5 費用対効果について

<p>整備コスト縮減について、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>(材料の調達方法や 施行業者への発注方法など)</p> <p>※ 整備に要する費用や労力の負担については、「2 創意工夫について」に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 材料の調達については、地域の資源みんなの創意工夫を生かした地域施工を取り入れていく。 * ボランティア活動 * 楽竹会と連携して作業する。
---	---

6 地域まちづくりへの発展性について

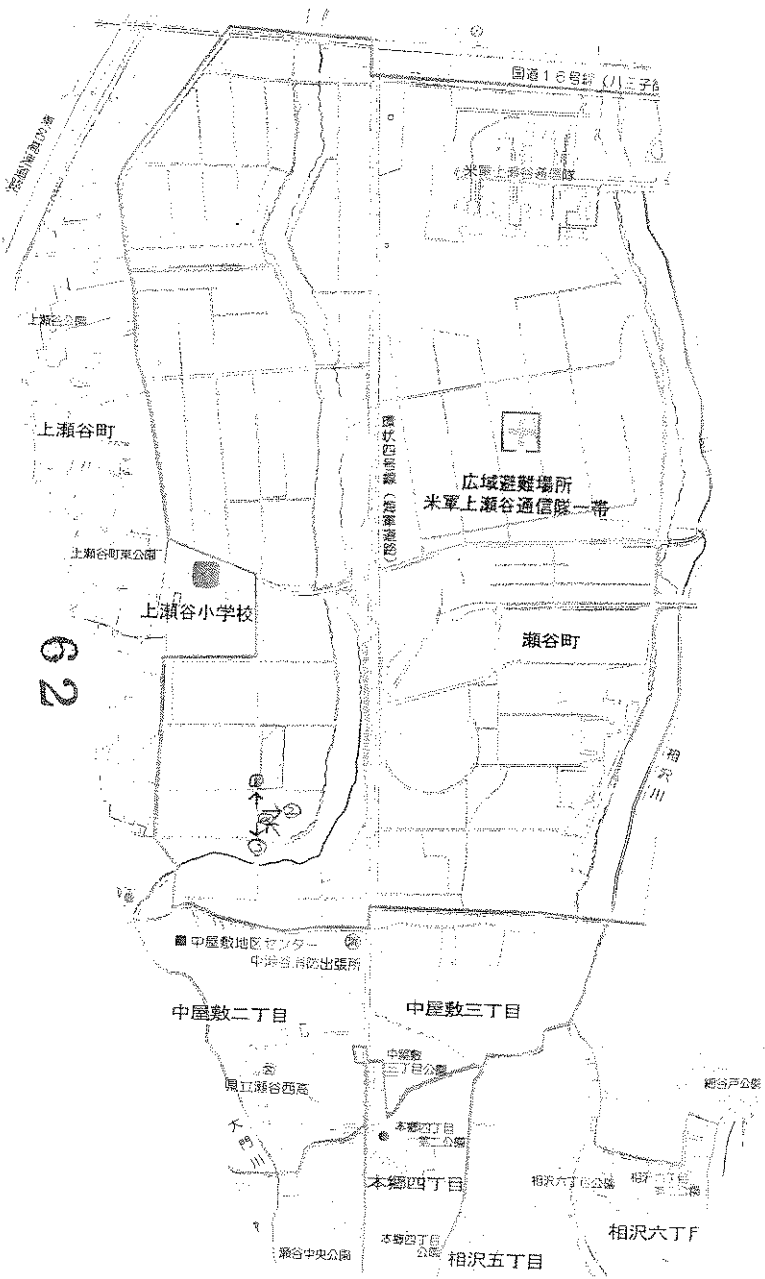
<p>整備をきっかけとして、地域コミュニティが広がる又は深まる可能性、及び地域のまちづくり活動が活発化する可能性について記入してください。</p>	<p>各種団体・町内会等に呼びかけ皆様が培った知見・経験を本活動に生かすことにより「地元学」の思想に基づく地域づくりまちづくりへと発展を期待しています。特に小・中・高の参加協力を頂く中で新たな参加協力団体によって、農と関係を持ち自ら学習する「かぶと虫の飼育」「ひょうたん作り」も子供たちの学習意欲をかきたてたこの提案を通して更に地域に広め自然環境を考える一助にして行きたい。</p>
---	---

7 特にPRしたい点について

<p>提案について特にPRしたい点があれば、記入してください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 上瀬谷通信施設(242ha) 農業専用地区(92ha)の利用については、首都圏主体を見据えた環境再生の拠点となる空間づくりを目指す。 ② 大正、昭和、平成と時代背景も大きく異なり、人間関係も多彩と思われるが「食の安全・安心」をモットーに有機栽培に挑む。肥料の施し方、種の蒔き方、水のやり方とさまざまな農業体験を通して、町の環境整備に挑む。 小中高の生徒達にとって、今迄味わい得ない貴重な体験を通して生きる力、人への思いやりが育つと思う。
-------------------------------------	---

記載内容について次の点を確認後、チェックボックスに✓を入れてください。

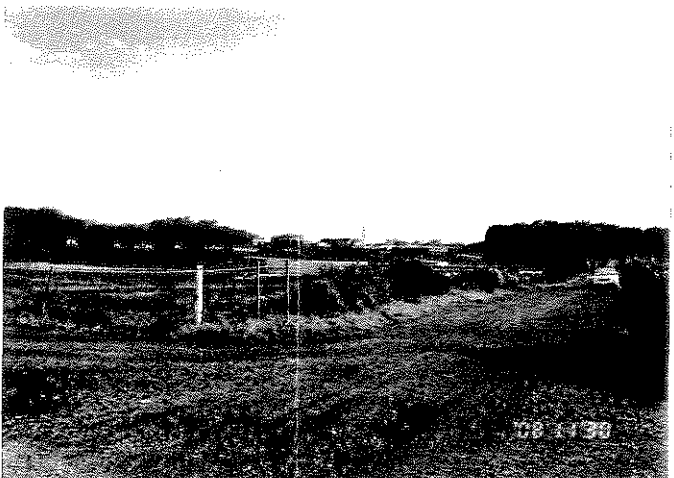
- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。



①



②



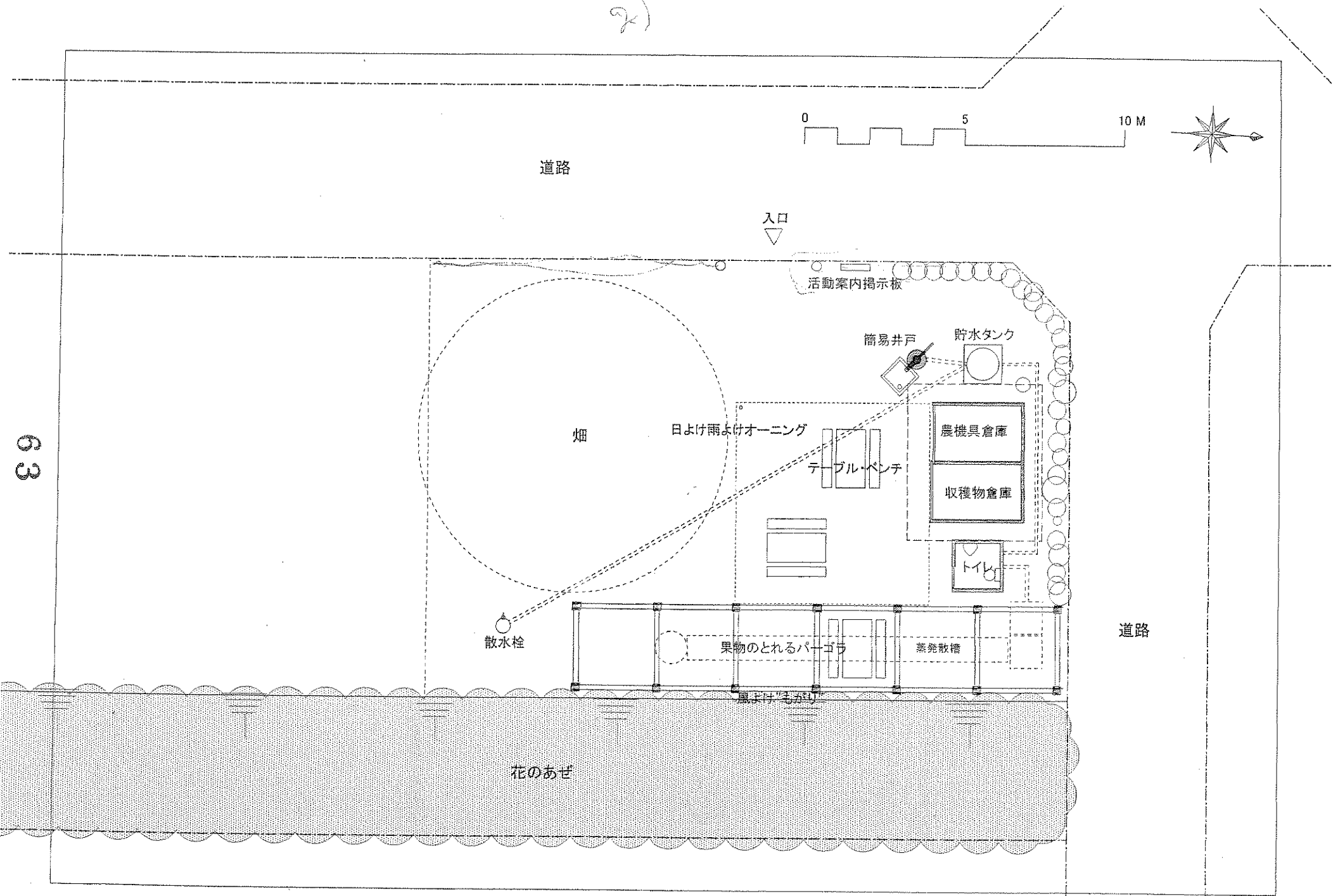
③



④

63

2)



農体験を通して高齢者と地域住民の交流の広場づくり 計画案 12.2
縮尺: 1:100

ヨコハマ市民まち普請事業

想定整備費用内訳書

※ 記入上の注意

- 「主な整備項目」「細目」欄の記入にあたっては、事務局と事前に十分調整してください。
- 「数量」欄については、やむを得ない場合を除き、「一式」と記入しないでください。
- 「地域住民等の参加」欄については、例えば地域が労力を負担する場合は、何人くらいが何日間くらい作業を行うかなど、できるかぎり具体的に記入してください。（見込みも含めて記入してください。）また、小中学校や子供会などが参加する場合は、その旨を明記してください。

主な整備項目	細目	数量	単価	計	地域住民等の参加 (費用又は労力の負担等)
① 井戸掘削 ガチャポンプ	簡易井戸10m揚 水管φ 100程度	一箇所		700,000	流し場・ポンプ台 地域施工
	ポンプ台・コンク リート流し場・浸 透枘・配管			116,000	
②貯水タンク 架台・散水	貯水タンク 500L	一基		50,000	
	貯水タンク架台 (コンクリートブ ロック 1.02m、 H=1.0m) 散水栓			112,000 30,000	
③揚水用ソー ラーシステム	ソーラーパネル ポンプ・センサー	一式		300,000	
④農業用倉庫 農機具置き場	2.7×3.6m 木造	一箇所		950,000	一部地域施工
⑤トイレ	木造トイレ 大1・小1	一基		400,000	
	蒸発散槽	一基		1,100,000	
⑥パーゴラ	支柱無公害防腐処 理木材・コンクリ ート基礎	2.5×2.5 ×2.7h× 15m	一箇所	285,400	基礎以外は地域施 工
⑦情報掲示板	無公害防腐処 理木材	一基		30,000	地域施工
⑧テーブル ベンチ	無公害防腐処 理木材	三基	20000	60,000	地域施工
⑨日よけ・雨 よけオーニング	3.5m×3.5m程度簡 単に取り外し設置 可能とする	一基		38,750	地域施工
⑩農具		一式		50,000	

ヨコハマ市民まち普請事業

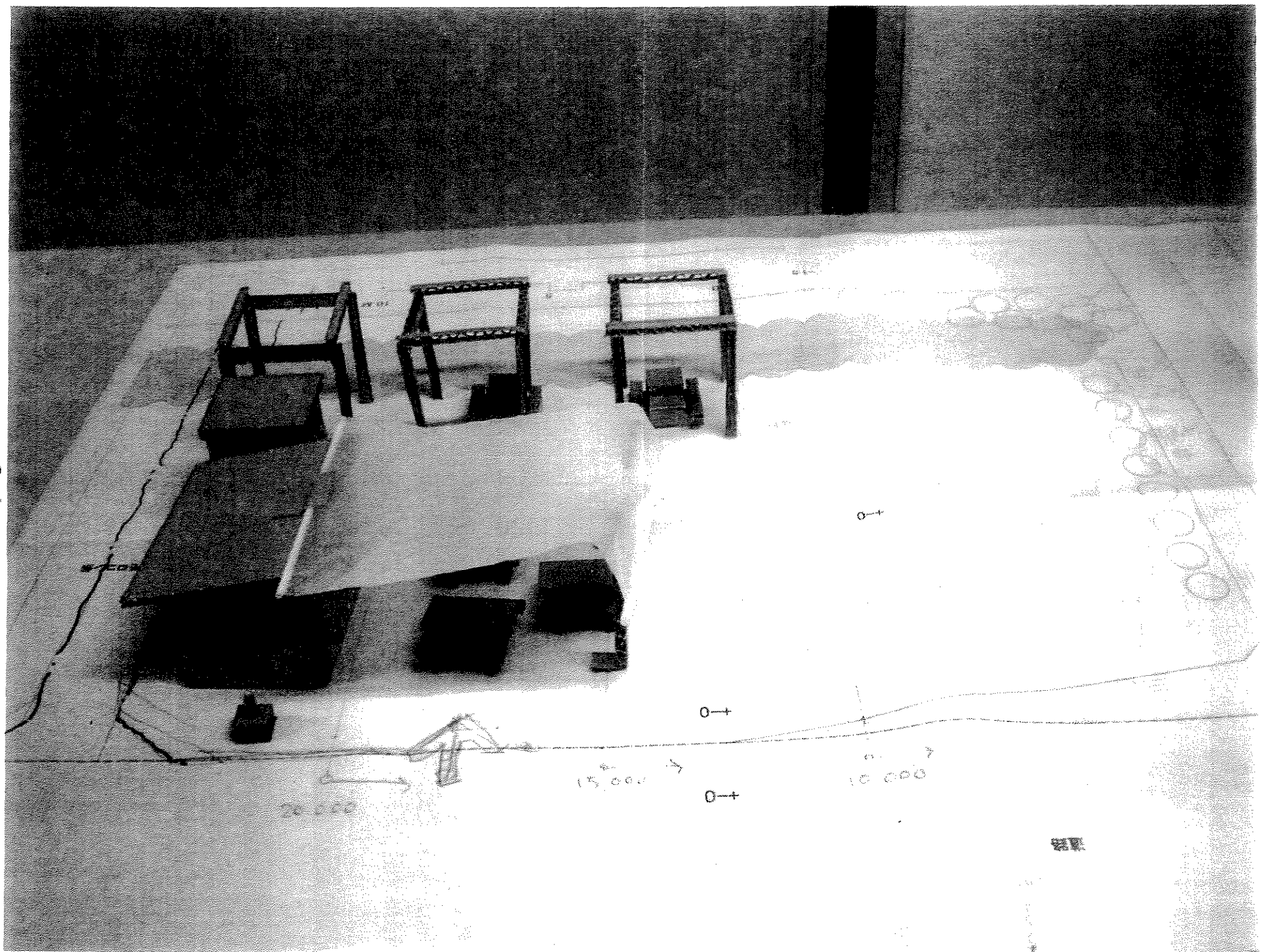
想定整備費用内訳書

※ 記入上の注意

- 「主な整備項目」「細目」欄の記入にあたっては、事務局と事前に十分調整してください。
- 「数量」欄については、やむを得ない場合を除き、「一式」と記入しないでください。
- 「地域住民等の参加」欄については、例えば地域が労力を負担する場合は、何人くらいが何日間くらい作業を行うかなど、できるかぎり具体的に記入してください。（見込みも含めて記入してください。）また、小中学校や子供会などが参加する場合は、その旨を明記してください。

主な整備項目	細目	数量	単価	計	地域住民等の参加 (費用又は労力の負担等)
⑪堆肥施設	木枠作り	一箇所		50,000	地域施工
⑫カブト虫飼育施設	もぐら対策金網ドーム	一箇所		100,000	地域施工
⑬竹子チップその他搬入		2m ³	10000	20,000	地域施工
⑭ひょうたん栽培施設		三箇所	10000	30,000	地域施工
⑮隣接境界線の整備	防護柵の設置	四箇所	30000	120,000	地域施工
⑯設計・監理		一式		500,000	
計				5,042,150	
消費税				252,108	
合 計				5,294,258	/

64



15,000 →

10,000 →

○+

○+

1000

体験学習

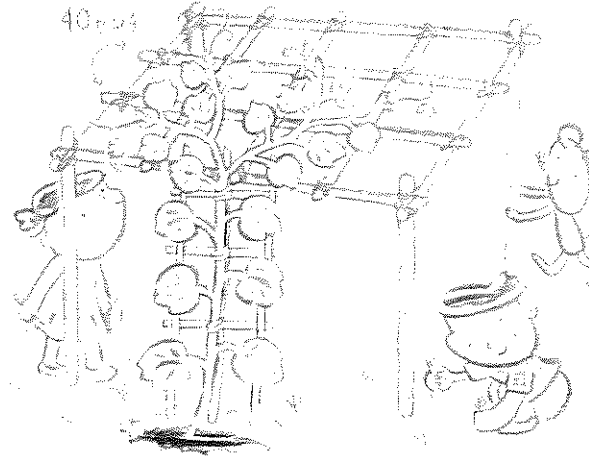
体験学習

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

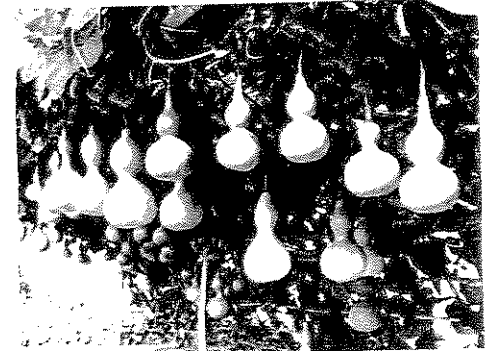
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
肥料			元肥			追肥						
作業			種子まき	定植	収穫	収穫 収穫時期	収穫時期	収穫時期	収穫時期	収穫時期	収穫時期	収穫時期
その他							収穫時期					



その1) 竹チップから生まれたカブト虫の幼虫(10月) 約2000匹生息



その1) ひょうたん栽培用の棚づくり(5月)

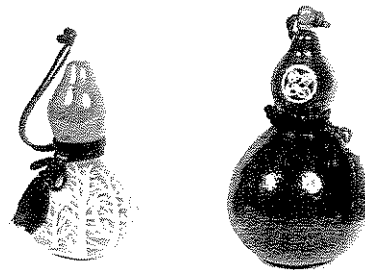


その2) すくすく育ちました。(9月)



その2) 成虫になれば食欲旺盛(7月) 飼育用専用ドームに200匹

その3) 作品づくり・展示会の開催





～有後野菜を使ってお弁当・楽しいひととき～
(ダイオキセス)

